

おわりに

交通事故で家族を亡くした子どもは、気持ちやからだに様々な反応がみられたり、行動面での変化が生じたりすることがあります。しかし、子どもの性格や感じ方は、子どもにより異なり、一様ではありません。また、子どもの悲しみ方や回復の過程についても、それぞれ子どもにより異なるものです。

保護者や支援者の方には、このパンフレットをご参照いただき、今、目の前の子どもがどのように感じていて、何で困っているのか、また、どのような支援を求めているのか、反対に、してほしくないことは何なのかといったことについて、十分なコミュニケーションを重ねる上で、状況を察しながら支援していただくことを願っております。

今後、交通事故で家族を亡くした子どもの保護者の方や支援に携わる皆様に、このパンフレットをご活用いただき、そのことが子どもたちの支援につながっていくことを願っております。

◎ 平成 23 年度交通事故被害者サポート事業検討会 委員名簿

このパンフレットは、以下の委員を構成員とする平成 23 年度交通事故被害者サポート事業検討会において検討され、作成されたものです。

- 常磐大学大学院被害者学研究科教授（座長）

富田 信穂

- 飲酒・ひき逃げ事犯に厳罰を求める遺族・関係者全国連絡協議会幹事

井上 郁美

- 認定特定非営利活動法人全国被害者支援ネットワーク理事

大久保 恵美子

- 独立行政法人 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所

成人精神保健研究部犯罪被害者等支援研究室長

中島 聡美

-
- 内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付交通安全対策担当参事官

安部 雅俊

◎ 平成 23 年度交通事故被害者サポート事業事務局

日本 PMI コンサルティング株式会社

上級研究員（心理学博士） 中山 千秋

研究員 永島 美華

研究員 渡邊 さやか

研究員 高橋 香世

研究員 石井 和美

研究員 鈴木 紅美子

交通事故で家族を亡くした子どもの支援のために

平成 24 年 3 月発行

内閣府政策統括官（共生社会政策担当）付
交通安全対策担当

〒 100-8970 東京都千代田区霞が関 3-1-1
TEL 03-5253-2111 FAX 03-3581-0699
